

# 緑のセンターだより

公益財団法人 旭川市公園緑地協会 旭川市緑のセンター(相談所)

〒078-8327 旭川市神楽岡公園内 Tel 0166-65-5553 Fax 0166-65-5626

旭川市公園緑地協会ホームページ <http://www.asahikawa-park.or.jp>



## No.159

発行:平成 28 年 4 月 1 日

## 講習会のご案内 (お申込み・受付は前月の 20 日から)

### 「観葉植物の植替え」-シヅカ、ゴムノキなど- (実費)

とき 平成 28 年 4 月 17~21 日 1 人 5 鉢まで

午後 1:30~3:30 定員各 10 名

講師 緑のセンター相談員



### 「洋ランの植替え」-シンビジウム-1 人 2 鉢まで (実費)

とき 平成 28 年 4 月 23 日(土)

午後 1:30~3:30 定員 20 名

講師 旭川蘭友会副会長 飯田 幸雄さん

### 「洋ランの植替え」-コチョウラン他-1 人 2 鉢まで

とき 平成 28 年 4 月 24 日(日) (実費)

午後 1:30~3:30 定員 20 名

講師 旭川蘭友会 奥泉みどりさん



### 「神楽岡公園・春の自然観察会」-小学生以上-

とき 平成 28 年 5 月 8 日(日) 春野草を探そう

午後 1:30~3:30 定員 20 名

講師 旭川帰化植物研究会代表 塩田 惇さん



### 「ミニ盆栽を作ろう」 ① ¥1,000

とき 平成 28 年 5 月 15 日(日)

午後 1:30~3:30 定員 20 名

講師 旭川ミニ盆栽会顧問 長谷川 八郎さん



### 「山野草講座」-寄せ植え作り- ② ¥1,000

とき 平成 28 年 5 月 29 日(日)

午後 1:30~3:30 定員 20 名

講師 北海道山草趣味の会 森下 光晴さん



【平成 28 年度 新講座のお知らせ】連続講座①②③④は全講座に参加できる方各 20 名限定 (13:30-15:30)

#### ①「種を播いて夏のサギソウと翌春の

パンジーを楽しむ講座」全 3 回

~サギソウの生涯学習と種まき実習~ ¥1,000

4月 16 日(土) 7月 10 日(日) 9月 25 日(日)

#### ②「家庭菜園でタネから育てる

野菜づくり講座」全 4 回 ¥1,000

~菜園の準備と種まき・果菜類の鉢上げ~

4月 30 日 5月 28 日 6月 25 日 7月 23 日

#### ③「温室で写真教室」10 時~12 時

5月 1 日(日) 7日(土) 21 日(土) 全 3 回

~基本、撮影会、トリミング講習など~

講師:北海道写真協会 旭川支部長 馬場 和美さん



#### 「バラの育て方」

初心者の植え付けからせん定  
5月 22 日(日) 13:30~15:30



#### ④「種まきとさし木で作る花の寄せ植え講座」全 4 回

5月 14 日(土) 6月 19 日(日) 7月 17 日(日) 31 日(日) ¥1,000

## 展示会のご案内 (初日は午後から、最終日は 4 時まで)

「野の花写真展」4月 2 日~24 日

「洋ラン展」4月 22 日~24 日

「ミニ盆栽展」5月 13 日~15 日

「山野草展」5月 27 日~29 日

#### 【休館日のお知らせ】

4 月~10 月は第 2・第 4 月曜日が休館日です。(祝日の場合は翌日)

11 月~ 3 月は毎週月曜日が休館日です。( " )

#### 「サツキの展示会と相談」

5月 27 日~29 日

10:00~16:00

相談:随時・無料

旭川さつき会



# 〈園芸の基礎知識〉 植物の茎の内部構造と働き

## ～ 地下にある茎(球根など)の種類と働き ～

2 回目の今回は、茎のうち地下にある茎(球根など)の種類と働きについて学習したいと思います。茎は、地面より地上に出ている茎を「地上茎」、地面より下にある茎を「地下茎」と呼びます。地下茎の基本的構造は地上茎と同じですが、形状や働きなどで分類すると、次の4種類に大きく分けることができます。

■球茎(きゅうけい)… 地上茎の基部につくられ、ほぼ球形に肥大した地下茎で、多くは外側に乾燥した葉の薄皮(鱗皮)に包まれます。肥大した茎に養分などを蓄えて、一定の休眠の後に発芽生育し繁殖します。

《主な植物…アヤメ、エゾエンゴサク、グラジオラス、クロッカス、フリージア、コールラビ、サトイモなど》

■鱗茎(りんけい)… 地上茎の基部につくられ、茎に肥大した葉や葉の一部(鱗片葉)が、重なり合って球形になった地下茎です。鱗片葉が層状になるものを「層状鱗茎」、うろこ状になるものを「鱗状鱗茎」と呼びます。肥大した鱗片葉に養分などを蓄えて、一定の休眠の後に発芽生育し繁殖します。

《主な植物…(層状)アマリリス、チューリップ、ヒアシンス、タマネギ、ニンニクなど (鱗状)ユリ類など》

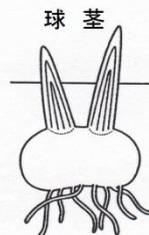
■塊茎(かいけい)… 地上茎の基部につくられ、不定形に肥大した地下茎で、外側を包む薄皮が無いことで、球茎と区別します。球茎と同じく肥大した茎に養分などを蓄えて、一定の休眠の後に発芽生育し繁殖します。

《主な植物…アネモネ、エゾシロネ、カラー、球根ベゴニア、シクラメン、ジャガイモ、チョロギなど》

■根茎(こんけい)… 上記の特殊茎以外の地下にある普通茎のすべてで、棒状や塊状になります。一見根のように見える地下茎で、地中を水平方向に広がります。地下茎全体に養分などを蓄えて、一定の休眠の後に各節から発芽生育し繁殖します。

《主な植物…カンナ、ジャーマンアイリス、タケ、レンコン、ミョウガ、フキ、ワラビなど》

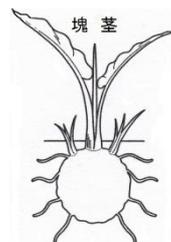
(参考資料:誠文堂新光社「園芸用語辞典」、誠文堂新光社「世界の原種系球根植物 1000」ほか)



球茎



鱗茎



塊茎



根茎

## 緑の相談 QアンドA (33)

サンセベリアを市販されている観葉植物の土で育てていますが、どうも生育が悪いように感じて、新しい用土を買って植え替えたいと思っておりますが、どんな用土が良いのか教えてください。

サンセベリアはアフリカ原産のキジカクシ科チトセラン(サンセベリア)属の非耐寒性多年草です。熱帯～亜熱帯の乾燥地に生育している植物で、乾燥に強く過湿に弱いが、10℃位までの低温でも育ちます。用土は水はけの良い市販されている多肉植物・サボテン用土が混合土(赤玉土7割、火山レキ3割)が良いと思います。植え替えは、暖かくなる5月中旬～8月下旬が適期で、株を鉢から抜き古土と枯根を落として大株は3～5本立ちに株分けし、用土に緩効性化成肥料を適量混ぜて植え込みます。水やりは株分け 10 日後ぐらいから与えて下さい。肥料は5月中旬～8月下旬まで月1回程度で液肥を与えてください。水は乾いて7～10 日後を目途に与えます。休眠期の冬は肥料を一切与えませんし、水も 10℃くらいでは与えません。

(参考資料: NHK 出版「趣味の園芸ビギナーズ 多肉植物サボテン」、北海道新聞社「北海道四季の園芸なんでも百科」ほか)



※ホームページ (<http://www.asahikawa-park.or.jp>) に「花と緑の相談コーナー (Q & A)」を掲載しています。こちらでもご利用ください。

# 植物の病害虫

## その30 「ナシヒメシンクイ」

### 1 加害される植物

ナシ、スモモ、モモ、リンゴ、ウメ、オウトウ他を加害します。

### 2 被害状況

新梢と果実の内部を食害しますが、樹種や季節によって寄生部位が変わり、被害の様相が複雑になります。モモ、ウメでは新梢の内部が食害され、心折れ症状となりますが、リンゴ、ナシでは少なく、果実の被害が大きい。幼虫はがくあ部や梗あ部から侵入し、はじめは果皮の真下付近を食害し、その後、果心部へ直入するものや広く不規則に食害するものがありますが、果実全体に及ぶことはありません。

食入孔からは糞を排出します。



ナシヒメシンクイによる果実の被害

### 3 経過習性



ナシヒメシンクイの成虫

北海道では年間3世代を繰り返す、通常、世代を重ねるほど発生量が多くなります。

樹皮の隙間や割れ目に作られた繭の中で越冬した老熟幼虫が5月下旬頃に羽化して、その越冬世代幼虫は主に果樹園近くのモモやウメなどに移動して葉裏や新梢に産卵します。

そこで孵化した第1世代幼虫が新梢などに食入します。気温が高くなるにつれて産卵期間が短くなり、次世代の出現が早くなります。

「スモモヒメシンクイ」平成22年9月、札幌市の果樹園でシンクイムシによる被害が多発しました。果実内部の幼虫を確認したところ、モモシンクイ、リンゴヒメシンクイに加えて尾部に櫛の歯状の尾叉を持つ幼虫が認められました。この幼虫は、翌年初夏に羽化した成虫により「スモモヒメシンクイ」と(奥俊夫氏)同定されました。

北海道では年2~3回(5月/下旬~9月/月上旬)発生します。加害植物、スモモ、プルーン、ボケ、リンゴ、その他。

「スモモヒメシンクイ」の被害果は健全な果実に比べて落下しやすく、放置するとその後の発生源となります。

落下した被害果や樹上の被害は取り除き、土中に埋めることが防除のポイントとなります。



ナシヒメシンクイの幼虫

### 4 防除方法

交信攪乱剤(商品名 コンフューザーN)を取り付ける。

アセタミリプリド水溶剤(商品名 モスピラン顆粒水溶剤)

DMTP 水和剤(商品名 スプラサイド水和剤)

ダイアジノン水和剤 34(商品名 同じ)等はスモモのシンクイムシに登録があります。

# クリスマスローズの開花株を3月に入手したら

キンポウゲ科 ヘレボラス属 ヨーロッパ・西アジア原産 多年草



クリスマスローズは、花が少ない時期に、花色が豊富で耐寒性があり、病害虫も少ないことから、人気を反映して12月中旬頃から鉢植えで園芸コーナーに並んでいます。

旭川で庭に植えて自然開花させた場合でも、花期間が雪解け時期～5月下旬頃までと比較的長いことや、かれんな花が終わっても葉の緑がほかの花々を引き立たせることから、バラや宿根草を中心とした庭づくりで一役を担うようになってきました。

## ＜鉢植えクリスマスローズ栽培の留意点＞

- ① 置き場所が20℃以上にもなると、花期間が短いだけでなく生理障害を起こすことがあるので、室温が0～15℃くらいで、湿度が50%以上の窓辺が理想的。
- ② 鉢植えの場合、開花して種を付けると枯れることがあるので、子房が膨らみ始めたら花は摘み取る。
- ③ 水やりは、鉢土が乾いてきたら午前中に鉢底から流れ出るくらいしっかり。受け皿に溜まった水は必ず捨てる。肥料はカリ成分の多い液肥を一週間に一回。高濃度の液肥は根を傷めるので注意。
- ④ 花が終わったら生育期に入るので、花後すぐに一回り大きな鉢に植え替える。根は深根性なので鉢は深鉢が良い。用土は赤玉土(中粒)5+腐葉土またはピートモス2+火山れき(中粒)2+パーライトを混合して使用する。肥料は1週間に一度の液肥(カリ成分割合が多い)と置肥を併用して与える。
- ⑤ 鉢で管理を続ける場合は、4月中旬頃から外気に徐々に慣らしながら日向(夏は半日陰)で風通しの良い屋外で管理する。庭に植える場合は、地温が上がる5月中旬頃まで待つ。
- ⑥ 生育が十分な株は秋に向かって花芽分化し、寒さに当たることで充実する。強い霜に注意しながら雪の降り始めまで屋外で管理し、1週間程度慣らしながら室内(低温管理)に取り込むと年内に開花する。

## 展示室の植物 (66)

### 月 桃 (和名:げっとう、別名:ハナソウカ)

学名:Alpinia zerumbet ショウガ科 ハナショウガ属

太平洋戦争の沖縄戦終結50周年を記念して制作された日本映画『GAMA 月桃の花』は、戦争の悲惨さと家族の心の変化を捉えた作品としてベルリン映画祭(2007年)で話題を集めました。

その題名にもなった月桃は、南アジアに分布する多年草芳香植物でエッセンシャルオイルがとれることで注目されていますが、沖縄では、その独特の香りや殺菌・防虫効果を生かした食品や漢方薬、化粧品等として生活に溶け込んでいることもあって、「ぬちぐすい(命の薬)」の植物とも呼ばれているそうです。

生育は地下茎で広がり、高さ2mほどの茎を立て、互生するように大きな葉をつけます。葉は楕円形で緑、やや硬くてつやがあり、花姿も「香り」や「花言葉」にあるように爽やかさを感じさせます。

緑のセンターの温室では、27年度に開花した月桃の子供たちが春の光を浴びながら、ゆっくりと育っています。

